



福島県古殿観測所に設置した  
可搬型気象計

## 気象庁様「可搬型気象計」を東北各地に設置！

可搬型気象計は、明星電気が気象庁様へ納入したアメダス04B型をベースにした気象観測装置です。

本装置は、緊急災害時に壊れたアメダス観測点の代替観測や風水害に見舞われた地域で、商用電源や有線通信回線が確保できない場所に設置し、リアルタイムに風向風速・気温・降水量の観測を行い、アメダスデータ等統合処理システムにより気象庁様のホームページ経由で配信します。

明星電気は、2011年夏に気象庁様へ5式納入し、東日本大震災で被災した東北各地に設置しました。

明星電気の気象観測技術が被災地の災害対策に役立っています。

(当社営業担当:北海道支店 植野広和、官公ソリューション営業部 里見倫太郎)



「しずく」イメージ図(JAXA様提供)  
(JAXA様提供)



カメラヘッド



カメラ制御部

## 第一期水循環変動観測衛星(GCOM-W1) 愛称は「しずく」に決定！

第一期水循環変動観測衛星(GCOM-W1)は、雨や水蒸気の量、海水の温度など水について観測を行い、地球環境変動の研究や気象予測、漁業などに活用されることが期待される人工衛星です。宇宙航空研究開発機構(JAXA)様では、昨年7月1日から8月31日の2カ月間にわたり愛称の募集をした結果 20,998件もの応募があり、この度最も多くの応募を得た「しずく」に決まったとのことです。

[http://www.jaxa.jp/projects/sat/gcom\\_w/index\\_j.html](http://www.jaxa.jp/projects/sat/gcom_w/index_j.html)

2012年度打ち上げ予定のこの衛星には、当社製のモニタカメラを6台搭載し、衛星や搭載機器の動作のデータを取得する予定です。

明星電気は、宇宙の様々な場面で活躍できる観測機器を提供しつづけてまいります。

(当社営業担当:官公ソリューション営業部 小林 忍)



「震災対策技術展」に出展予定の  
QCAST®受信ユニット(S740)



## 第16回震災対策技術展に出展します

明星電気は、横浜市で開催される「第16回震災対策技術展」に出展します。

日時:2月2日(木)~3日(金)10:00~17:00

会場:横浜国際平和会議場(パシフィック横浜) 展示ホールB/アネックスホール

(みなとみらい線 みなとみらい駅/JR京浜東北・根岸線 桜木町駅 下車)

《出展内容》

緊急地震速報対応QCAST®シリーズを中心として展示します。

明星電気のQCAST®シリーズは、気象庁地震観測技術をベースに豊富な運用実績を持ち、大型表示器や小型シール電池内蔵などを備えた、信頼性の高い業界標準器として防災市場に展開しています。また、参考出品として気象・防災情報を従来の1/100のコストで観測・収集するスマート気象計、スマート振動計もご紹介いたしますので、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

なお、入場招待券は下記「震災対策技術展」ホームページから請求することができます。

<http://www.exhibitiontech.com/etec/index.shtml>

(当社営業担当:新市場開拓グループ 中里清行)

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、~人と社会の豊かな環境づくりに貢献する~を

テーマに水中から宇宙までをカバーする世界のトータルソリューションプロバイダーを目指します。